

マークテック見参!

今回の「マークテック見参」では、マークテック株式会社(本社)東京都大田区大森西四丁目17番35号、TEL03-3762-4451、西本吉吉社長、資本金20億7800万円)を紹介していきます。

マークテックは、非破壊検査装置および印字マキニング装置の国内トップメーカー、「品質保証を通して社会に安全と安心を提供する」化学品の総合メーカーである。エアゾール製品としては、金属探傷剤「スーパーチェック」「エコチェック」などで市場を牽引。本紙推定による同社の年間生産量は10万缶前後(輸入含む)と鑑測される。

非破壊検査とは、様々な部品や製品を壊さないうで微細な欠陥を見つけ出し、破壊事故を未然に防ぐ技術である。自動車、

鉄道、航空機、橋梁、発電所、化学プラント等の事故防止に重要な役割を果たす。人間で言えば健康診断に相当し、我々の安全な生活に無くてはならないものである。日本

マークテック

その1

この検査方法が本格的に紹介されたのは1952年頃のこと。この時期に同社は研究所を設け、非破壊検査用品の生産研究に着手した。当時はまだ小規模な研究がなされているにすぎなかったが、同社は非破壊検査の重要性に着目、1955

(昭和30)年に特殊塗料株式会社として設立し、日本初の非破壊検査機材の専門メーカーとして蛍光塗料、金属探傷剤の製造販売を開始した。その後、マキニング(重要な工業製品等の材質・寸法・製造者マ

キニング)を印刷する、製品の品質保証スタンプに対する需要の高まりを背景に、1982年マキニング部門を分離、株式会社マークテックを設立し、マキニング事業の本格展開を開始する。その後、1987年に特殊塗料(粉)がマークテックを吸収する形で合併し、社名をマークテック株式会

社に変更、非破壊検査とマキニングを二本の柱とする新しい業務体制となった。国内拠点としては1999年に千葉県香取郡大栄町工業団地に成田工場を建設し、研究開発・化成製品製造、機械製作部門を同工場に集約。そして2016年2月、マ

キニング(重要な工業製品等の材質・寸法・製造者マキニング)を印刷する、製品の品質保証スタンプに対する需要の高まりを背景に、1982年マキニング部門を分離、株式会社マークテックを設立し、マキニング事業の本格展開を開始する。その後、1987年に特殊塗料(粉)がマークテックを吸収する形で合併し、社名をマークテック株式会

金属探傷剤市場を牽引

非破壊検査のトップメーカー

クテックは、非鉄金属及びレアメタル・レアアース等の製品並びに原材料等の輸出入及び国内販売を手掛ける大手企業アルコニックス(株)と資本業務提携によりアルコニックスグループの一員となり現在に至る。同社は顧客の海外進出に伴ってグローバル展開も本格化、95年から中国、97年韓国、05

年タイにそれぞれ現地法人を構え、15年にはインドネシアに駐在員事務所を設け、20年からインドでの染色透過剤等のエアゾール充填による現地生産を開始しており、今後の海外事業を戦略的に成功裏に展開するため体制を速やかに構築

め、新たにM&Aを中心とした、資本提携、業務提携、技術提携等による「品質保証に関連する技術力ある中小製造企業の受け皿」技術継承事業を構築するという戦略的なビジネスモデルに取り組んでいる。同社は「少しでも多くの『技術力ある中小製造企業の技術』を承継することで、技術力があるにも拘わらず後継者不在により廃業せざるを得ない中小製造企業の雇用を確保しつつ、独自の技術、事業を継承し、後世に残すことが可能になる」としている。

そのほか同社は今年3月1日より新事業として化学品の受託生産を本格的に開始した。創業67年の実績と化学品の開発・技術力、そして同社成田工場の充実した生産設備・検査機器で、現在市場で高まるOEMニーズに対応するとしている。当面の受託ターゲットは化学品商社やファブレスの

「3年後を目処に生産能力の倍増を目指す」としている。



発売当時(上)と現在(下)の「スーパーチェック」

化学品メーカー。受託生産品例として、探傷剤、分散剤、脱脂洗浄剤、加工油、防錆剤、離型剤、塗料、インクなどをあげ、消防法上の危険物/非危険物ともに取り扱う。そのほか付随する各種サービスとして、受託品の企画開発や改良品の提案、完成品の在庫にも対応。タイや中国法人による海外生産や、パートナー企業との協業によって幅広い品目を大ロットから小ロットまでカバーするという。また成田工場では今秋、1700㎡クラスのタンク3基を新たに設置予定。さらに動線を見直し工場のレイアウトを変更するなど積極的に設備投資をする。さらに随時工程の自動化を進め「3年後を目処に生産能力の倍増を目指す」としている。

次号ではマークテックのエアゾール製品を紹介していきます。

(つづき) 秋山

